

平成25年度

「学生によるオレンジリボン運動」 産業医科大学 実施報告書



実施主体 産業医科大学 医師祭実行委員会 医療部有志
実施内容 平成25年11月2~4日の大学祭にて啓発活動

①事前に取り組んだ内容

大学周辺にある複数の児童養護施設を訪問し、職員の方々を始め、様々な子供達と交流。この交流を契機に、児童虐待について考え、勉強した。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

オレンジリボンについて、児童虐待について記載した掲示物を作成・展示。また、大学祭に訪れた方々に声をかけ、オレンジリボンについて話をし、周知を試みた。この際、募金も同時に実施し、児童養護施設に寄付を行った。

③「オレンジリボン運動」を終えての感想等

・オレンジリボンの存在と意味について知らない人が多かった為、今回学園祭を通してリボンについて・児童虐待についての周知活動を行うことができ、有意義な活動になった。

・実際に児童養護施設を訪問し、施設の方々や子供達と交流したことで、児童虐待の現状やその後の子供達の成長について知ることができた。また、施設訪問前後で大きくイメージが変化するため、今後、現状について様々な人に伝えていければ、と感じた。

